



2020年3月期 第3四半期

(2019年4月1日～2019年12月31日)

決算短信(連結)補足資料

FUJI フジ住宅株式会社

2020年1月28日(火)

目次

PAGE

1. 2020年3月期 第3四半期決算サマリー
(2019年4月1日～2019年12月31日)
2. 通期連結売上高予想に対する進捗状況
3. 事業セグメント別売上高(前年同期比較)
4. 四半期毎の売上高計画推移
5. 事業セグメント別受注契約高(前年同期比較)
6. 四半期毎の受注契約高計画推移
7. 受注契約残高の推移
8. 事業セグメント別営業利益(前年同期比較)
9. 2020年3月期の配当について
10. トピックス(雄健建設グループ株式の取得(子会社化)について)
11. 業績予想の適切な利用に関する説明

2020年3月期 第3四半期決算サマリー

(2019年4月1日～2019年12月31日)

1. 当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高77,320百万円(前年同期比3.2%減)、営業利益3,224百万円(同17.4%減)、経常利益2,987百万円(同20.4%減)、四半期純利益1,980百万円(同19.3%減)となりました。

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
前第3四半期実績	百万円 79,883	百万円 3,900	百万円 3,754	百万円 2,455
当第3四半期実績	百万円 77,320	百万円 3,224	百万円 2,987	百万円 1,980
前年同期比	3.2%減	17.4%減	20.4%減	19.3%減

2. 当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は概ね期初予想通りの業績となりましたが、各段階利益においては、期初予想を若干下回る業績で推移いたしました。当第4四半期連結会計期間に戸建自由設計住宅及び個人投資家向け一棟売賃貸アパートの引渡しが集中する見込みであります。

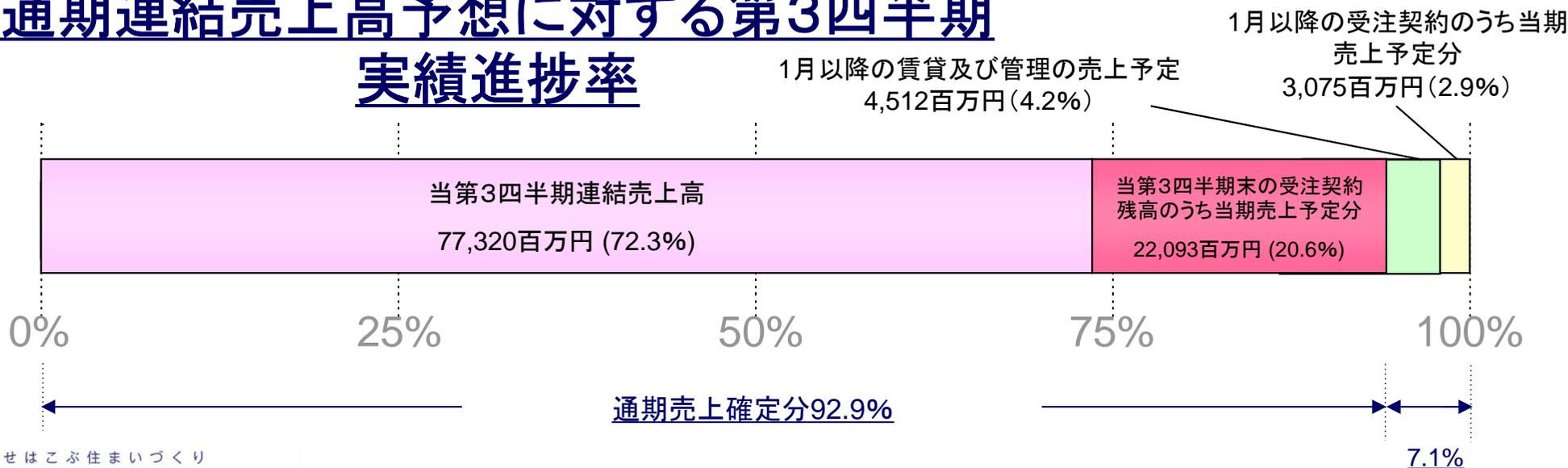
	売上高	営業利益	経常利益	当期(四半期)純利益
通期予想 (2019年5月8日公表)	百万円 107,000	百万円 5,300	百万円 5,000	百万円 3,300
当第3四半期実績	百万円 77,320	百万円 3,224	百万円 2,987	百万円 1,980
進捗率	72.3%	60.8%	59.7%	60.0%

通期連結売上高予想に対する進捗状況

当第3四半期の連結売上高実績(77,320百万円)に、当第3四半期末の受注契約残高(53,615百万円)のうち、当期売上予定の22,093百万円を加えた99,413百万円(通期目標の92.9%)が確実に当期の売上高に見込まれます。これに中古住宅の本年1月～2月の受注契約と、賃貸及び管理の本年1月～3月の売上が当期の売上高に加わります。

	2020年3月期 第3四半期実績	2020年3月期 通期予想	進捗率
連結売上高	77,320 百万円	107,000 百万円	72.3%

通期連結売上高予想に対する第3四半期 実績進捗率



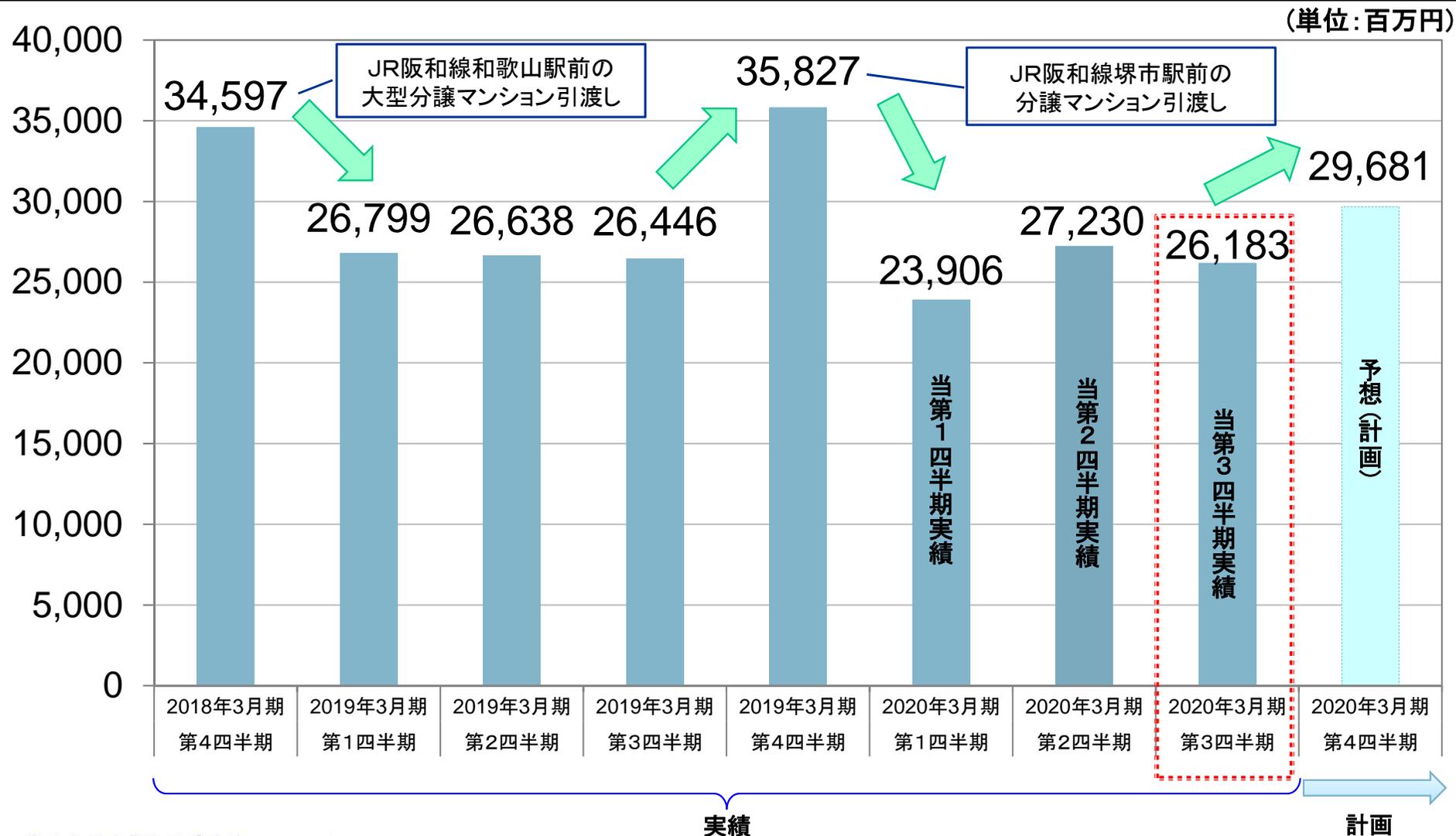
事業セグメント別売上高(前年同期比較)

(単位:百万円)

		前第3四半期 連結累計期間実績 (2018.4～2018.12)		当第3四半期 連結累計期間実績 (2019.4～2019.12)		前年同期比
分譲住宅	自由設計住宅等	609戸	23,157	509戸	18,889	18.4 %減
	分譲マンション	11戸	356	10戸	380	6.8 %増
	土地販売	4,974㎡	1,235	3,664㎡	460	62.7 %減
	計	620戸 4,974㎡	24,749	519戸 3,664㎡	19,731	20.3 %減
住宅流通	中古住宅(一戸建)	188戸	4,395	228戸	5,537	26.0 %増
	中古住宅(マンション)	898戸	19,717	1,008戸	22,014	11.7 %増
	建売住宅・その他	6戸	141	-	2	98.3 %減
	計	1,092戸	24,254	1,236戸	27,554	13.6 %増
土地有効活用	賃貸住宅等建築請負	23件	1,610	20件	2,193	36.2 %増
	サービス付き高齢者向け 賃貸住宅	7件	2,423	16件	4,067	67.8 %増
	個人投資家向け 一棟売賃貸アパート	111棟	13,727	69棟	8,885	35.3 %減
	計	30件 111棟	17,761	36件 69棟	15,147	14.7 %減
賃貸及び管理	賃貸料収入	-	9,980	-	11,221	12.4 %増
	サービス付き高齢者向け 賃貸住宅事業収入	-	2,501	-	2,952	18.0 %増
	管理手数料収入	-	636	-	713	12.0 %増
	計	-	13,118	-	14,887	13.5 %増
合計	1,712戸 4,974㎡ 30件 111棟	79,883	1,755戸 3,664㎡ 36件 69棟	77,320	3.2 %減	

四半期毎の売上高計画推移

当第3四半期連結会計期間の連結売上高は26,183百万円と概ね予想通りに推移いたしました。(当第2四半期決算時公表予想26,085百万円)中古住宅において消費税増税に対する反動が予想より少なく引渡戸数が伸びたこと、賃貸及び管理セグメントにおける管理物件の取扱い件数が増えたことが主な要因となっております。
 なお、当期におきましては第4四半期連結会計期間に戸建自由設計住宅及び個人投資家向け一棟売賃貸アパートの引渡しが集中する見込みであります。



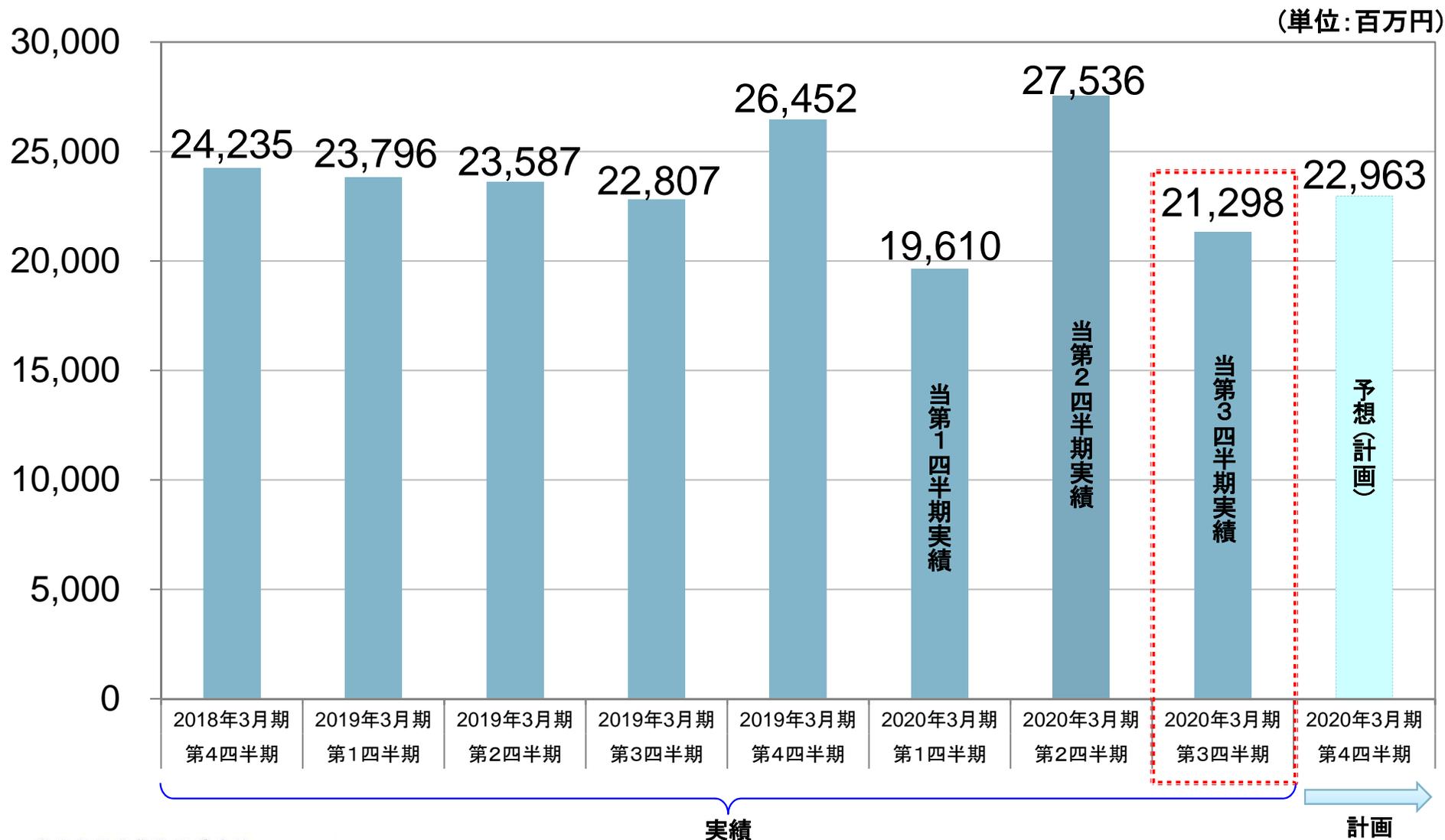
事業セグメント別受注契約高(前年同期比較)

(単位:百万円)

		前第3四半期 連結累計期間実績 (2018.4～2018.12)		当第3四半期 連結累計期間実績 (2019.4～2019.12)		前年同期比
分譲住宅	自由設計住宅等	609戸	22,589	495戸	19,688	12.8 %減
	分譲マンション	25戸	870	133戸	4,604	429.2 %増
	土地販売	19,757㎡	3,459	4,693㎡	553	84.0 %減
	計	634戸 19,757㎡	26,918	628戸 4,693㎡	24,846	7.7 %減
住宅流通	中古住宅(一戸建)	183戸	4,334	210戸	5,220	20.4 %増
	中古住宅(マンション)	892戸	19,782	1,036戸	22,350	13.0 %増
	建売住宅・その他	2戸	46	-	2	94.7 %減
	計	1,077戸	24,163	1,246戸	27,574	14.1 %増
土地有効活用	賃貸住宅等建築請負	32件	3,167	21件	2,037	35.7 %減
	サービス付き高齢者向け 賃貸住宅	18件	5,154	9件	2,700	47.6 %減
	個人投資家向け 一棟売賃貸アパート	91棟	10,786	82棟	11,286	4.6 %増
	計	50件 91棟	19,108	30件 82棟	16,025	16.1 %減
合計		1,711戸 19,757㎡ 50件 91棟	70,191	1,874戸 4,693㎡ 30件 82棟	68,445	2.5 %減

四半期毎の受注契約高計画推移

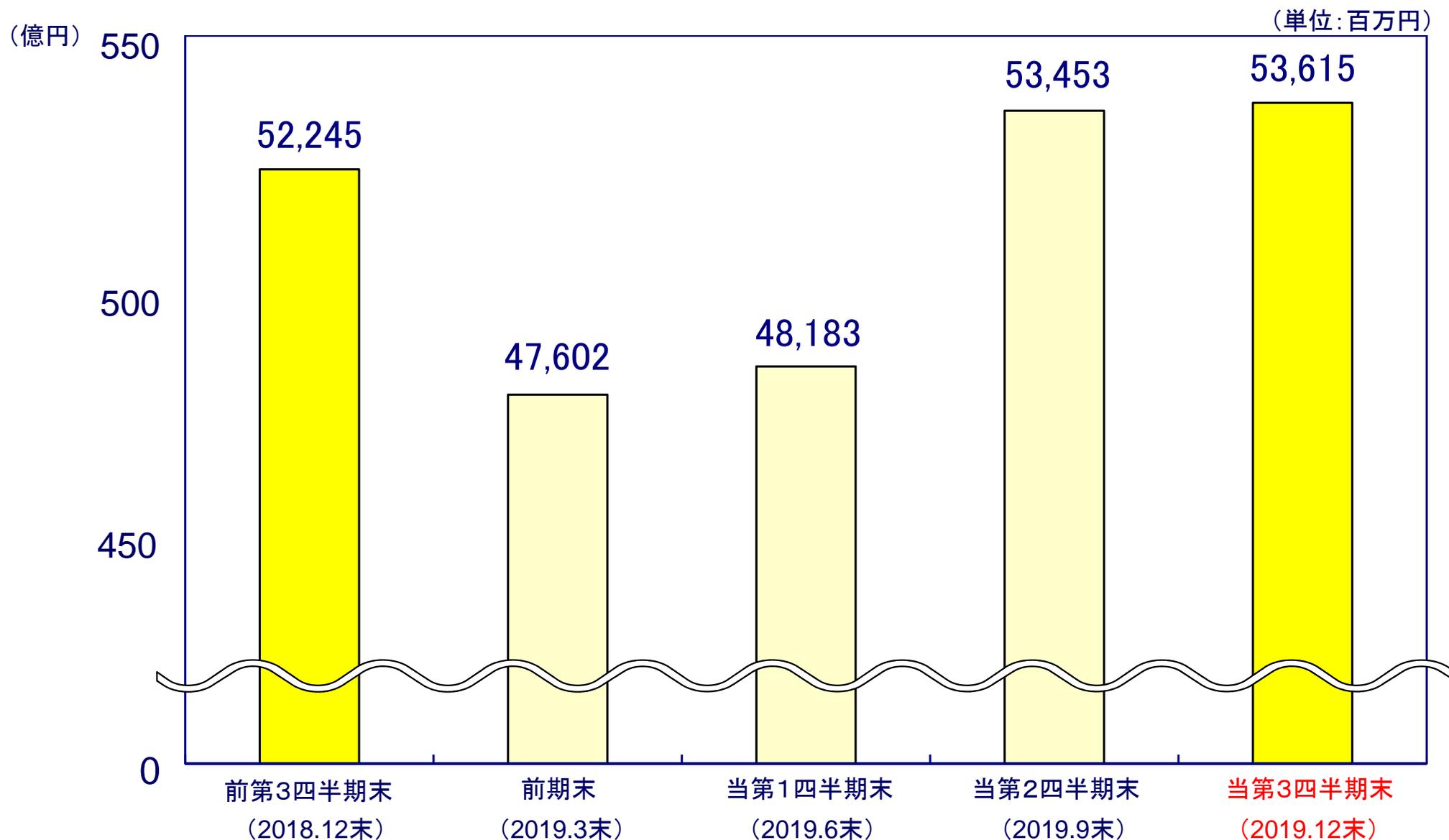
当第3四半期連結会計期間の受注契約高は21,298百万円となり、概ね予想通りに推移いたしました。
 (当第2四半期決算時公表予想21,897百万円)



幸せはこぶ住まいづくり

受注契約残高の推移

当第3四半期末の受注契約残高は前年同期末比2.6%増の53,615百万円となりました。2021年3月期に引渡予定の堺市北区金岡町及びJR阪和線和泉府中駅前分譲マンションの受注が好調であったことが主な要因となっております。



幸せはこぶ住まいづくり



フジ住宅株式会社

事業セグメント別営業利益（前年同期比較）

（単位：百万円）

	前第3四半期 連結累計期間実績 (2018.4～2018.12)	当第3四半期 連結累計期間実績 (2019.4～2019.12)	前年同期比	備考
分譲住宅	1,692	623	63.2 %減	戸建自由設計住宅の引渡戸数が減少したことにより、減益となりました。
住宅流通	309	594	92.3 %増	中古住宅の引渡戸数が1,086戸から1,236戸に増加したことにより、増益となりました。
土地有効活用	1,726	1,343	22.2 %減	個人投資家向け一棟売賃貸アパートの引渡しが当第4四半期に集中する見込みであり、当第3四半期累計期間の引渡棟数は少なくなりました。
賃貸及び管理	1,345	1,803	34.0 %増	土地有効活用事業にリンクした賃貸物件の引渡しに伴い、管理物件の取扱い件数が増加したことと、中古住宅アセット事業による中古賃貸物件の増加により、増益となりました。
合計	5,072	4,364	14.0 %減	

2020年3月期の配当について

中間配当金	1株あたり	14円
期末配当金(予想)	1株あたり	13円
年間配当金(予想)	1株あたり	27円

(ご参考)2019年3月期

中間配当金(実績)	1株あたり	14円
期末配当金(実績)	1株あたり	13円
年間配当金(実績)	1株あたり	27円

トピックス 雄健建設グループ株式の取得（子会社化）について

当社は2020年1月29日付で、**雄健建設株式会社**、**関西電設工業株式会社**及び**日建設備工業株式会社**（「雄健建設グループ（本社：大阪市）」）の発行済株式総数の100%を取得し、子会社化することになりました。（2019年11月27日発表）

<株式取得の目的>

雄健建設グループ（2019年3月期売上高：約30億円）は、鉄骨造や鉄筋コンクリート造の建築工事で、大阪府下を中心に官公庁から民間企業まで幅広い施工実績があります。今後、土地有効活用事業の需要へのさらなる対応に向けて、鉄骨造や鉄筋コンクリート造の建築工事で実績のある雄健建設グループを当社のパートナーとして迎え、木造以外の住宅を提供できるようにし、事業のラインアップの充実を図り業績の安定拡大を目指したいと考えております。



木造サービス付き
高齢者向け住宅
『フジパレスシニア』



個人投資家向け木造一棟売賃貸アパート『フジパレス』

本資料に含まれる将来の見通しに関する部分は、当社が現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいており、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、さまざまな要因の変化等によりこれらの見通しと異なる可能性があります。